

H24-P1, H24-P9(防災・安全) 京都市の市街地における広域幹線道路網の構築と円滑な道路交通を確保する道路整備

社会資本整備総合交付金 (H24-P1)
防災・安全交付金 (H24-P9)

京都市の課題

- ・市内の国道1号などの幹線道路に交通渋滞が発生している。
- ・駅前広場など、鉄道駅周辺の交通結節点整備が遅れている。
- ・踏切においても交通渋滞が発生している。
- ・歩行空間が少なく、歩行者の通行が危険な状態にある。

対 策

「京都高速道路」及び「自動車専用道路※にアクセスする道路」の整備
「広域国道網」を補完する幹線道路網の整備
「交通結節機能」の強化を図る駅前広場などの道路整備
「鉄道の高架化(踏切除却)」の推進
「歩行者の安全性を向上させる道路」の整備 を行います。

※自動車専用道路…京都高速道路, 京都第二外環状道路

成 果 目 標

- ①事業区間の周辺道路における渋滞損失時間の減少(事業の整備有無で比較)
渋滞による損失時間削減率※ 40%(H23 末) → 70%(H25 末)
- ②対象路線における歩道延長の割合を増加
対象路線における歩道整備率 — (H24 当初) → 33%(H25 末)

※損失時間削減率(%) = (1 - (【損失時間(整備あり)】 / 【損失時間(整備なし)】)) × 100

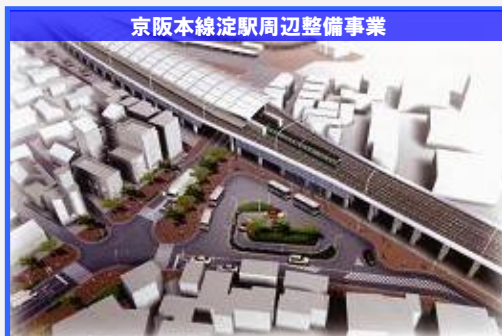
事業が完成すると？

- ・渋滞の緩和, 移動時間の短縮
- ・生活道路への通過交通の流入の減少
- ・鉄道駅へのアクセス時間短縮
- ・安全で快適な歩行空間の確保等の効果が期待されます。

更にこんな効果が

- ・CO₂, NO_x排出量の削減
- ・交通事故減少
- ・都市活動の活性化
- ・防災上重要な避難路の確保

主な事業の完成イメージ等



主な事業箇所

